

◆第一幼稚園の認定こども園化説明会におけるこれまでの質疑応答の内容を紹介します。

	質 問	回 答
第1回説明会（平成28年5月24日）		
1	給食室を作るとの事だが、どこに作るのか？	保育所の部分を増築することを考えているが、その中に給食室が含まれています。建築場所としては、今ある園舎の西側を想定しています。
2	工事期間は園庭で遊べなくなるのか？園庭が狭くなるのか？	工事部分を危険のないように囲った上で、園庭を使えるようにする予定です。まだ凶面もできていないので、どの程度狭くなるのかは未定だが、増築することになるので、狭くなる可能性はあります。
3	駐車場について、今時点でも、あさひ学園職員の駐車場を借りるなどして対応しているが、認定こども園になって定員が増えると更に足りなくなるのでは？今の現状を晴れている日だけではなく、雨の日も見に来てほしい。	駐車場については、現状の駐車場を利用する予定です。足りていない状況は把握しています。
4	保育時間について、今までとどう違うのか？	1号認定の児童については、今までと変わりません。2号・3号認定については、保育の必要量によって保育時間が違います。
5	なぜ、認定こども園にこだわるのか理解できない。0～2歳児の待機児童対策なら、駅周辺に建ててもいいのでは？別の場所に建てるということで今の案を白紙に戻せないのか？そもそも説明会が遅すぎないか？	白紙に戻せるかということに対して、今決めることはできません。今後、先進地を見たり、意見を聴いたりして決めていくこととなります。認定こども園を小牧市にも設置することを議会へ請願が出され、採択されており、小牧市内に地区のバランスを考慮して、私立幼稚園に働きかけるなどして認定こども園を設置していくことを考えています。その中で、第一幼稚園の認定こども園化も一つの案として考えています。
6	保育料について、平成30年度から保育料の算定方法が変わるとあるが、認定こども園化は平成31年度からの予定で、何も変わらないのに保育料が変わるのか？	保育料は平成27年度から始まった子ども・子育て支援新制度の関係で保育料を見直したもので、今回の認定こども園化とは直接関係ありません。別の話として捉えていただきたい。保育料の改定について説明を受けていないとの意見があるが、平成28年度の入園申し込みの時点では明示しています。
7	保育料について、1号認定と、2号認定で時間は違うのに、保育料はあまり変わらない。	保育料については、国基準を超えないよう、1号認定の保育料が2号認定の保育料を上回らないように考慮しました。第一幼稚園の一律8,000円の保育料は公立としての料金であり、考慮することは難しいと思

	<p>他市のこども園へ移行した園の保護者に聞くと、保育料、保育時間、保護者会などで不満、不一致が生じていると聞く。</p>	<p>います。</p>
8	<p>保護者の意向をきちんと聞いてほしい。第一幼稚園の保護者が置き去りにされているような気がする。第一幼稚園の保護者としてのメリットは何か？</p> <p>第一幼稚園に子どもを通わせている保護者は、働いていないが、子どもに対して手をかけたい、昔ながらのびのびと広い園庭で遊ばせて子どもを育てたいと考えている保護者の意向は考慮してもらっているのか？</p> <p>一学年40人の定員はどうなるのか？抽選になることもあるのに、定員が減ると困る。保護者会の役員はどう回すのか？仕事しているからできませんでは困る。</p>	<p>現在の第一幼稚園のよい部分は残していきたいと考えています。そのためにも、何度も保護者の意見を聞いていく予定です。</p> <p>保護者が働くようになっても引き続き同じ園へ通うことができることが認定こども園のメリットであります。</p>
9	<p>西側に増築するとの事だが、西側には卒園児の記念樹が植えられている。下の子の送り迎えなどで幼稚園に来て、記念樹の成長を見ることもしている。現在の待機児童のことを考えることも必要だと思うが、第一幼稚園を卒園した児童の気持ちも考えてほしい。子どもにしわ寄せが行かないようにしてほしい。</p>	<p>卒園記念樹の話は、まったく知りませんでした。このようなこともあるので、説明会の折などで意見を言っていただき、子どもにとってよい方向に向かうよう検討していきたいと考えています。</p>
10	<p>来年度の申し込みを考えているが、園庭がど</p>	<p>今年度は、工事内容の検討であり、確定したものを示すことは難しいと思われます。今年の秋の時点で決ま</p>

	れくらい小さくなるかなどは秋の申し込みの時点で聞くことはできるのか？	っていることについては、お話しすることは可能です。
11	今回の質問等の回答はいつもらえるのか？説明会は何回くらい行われるのか？今回話した内容はどこまで伝わるのか？	今後、説明会を月に1回程度開催できればと考えています。その際、回答できる部分は回答します。説明会の内容は、市長・副市長にも報告します。
第2回説明会（平成28年7月1日）		
12	保育は現状と変わらないのに保育料が上がるのが納得できない。	平成27年度からスタートしたこども・子育て支援新制度における利用者負担では、幼稚園も含めて国が所得に応じて設定した保育料を上限に市が決定することになり、私立幼稚園でも新制度に移行した場合、市が決定した保育料が適用されることから第一幼稚園でも適用することとしました。ただし、平成27年度入園案内配布後の決定であったことから、平成29年度までは現行の負担額として、平成30年度からの適用としました。また、保育料の決定にあたっては、新制度になっても直接的な保育サービスが変わるものではないことから、可能な限り従来の負担額と変わらないようにすることとしました。 幼稚園の保育料については、国が示した上限が市内私立幼稚園の実質的な負担額よりも5,000円程度高いことから、国が設定した上限から各階層で5,000円を差し引くことにしました。なお、保護者の働き方によって、2号（保育園）から1号（幼稚園）に変わった場合に負担が増えないように、各階層で国が設定した上限から5,000円を差し引いた1号の額が2号より高い場合は、2号と同じ額としました。
13	認定こども園にならなくても保育料は上がるのか。	新制度に伴う料金負担の変更であるので、認定こども園にならなくても平成30年度からは新制度に伴う料金へ変更します。
14	公立幼稚園が安いことに対してクレームはあるのか。	特にありません。
15	公立幼稚園と私立幼稚園とのサービスの差はなにか。	法令上実施すべきサービスは行っています。私立幼稚園は各園で独自のサービスを実施しており、その部分について差があります。
16	金額を上げるのであれば中身を濃いものにしてほしい。（英語、バスなど）	どこの地域に住んでいても同じようなサービスを提供したいと考えています。幼稚園のサービス内容を調査して取りまとめて資料を提供するので、実施できるかわからないが、必要とするサービスを要望していただきたいと思います。
17	給食、アレルギーにつ	すでに各保育園で行っており、同様に執り行うことと

	いてどのような対応を取るのか。	なります。なお、アレルギーの内容によっては弁当で対応していただいているものもあります。
18	工事の期間、工事の規模を説明してほしい。	配置図面を作成し、次回の説明会で提供します。
19	認定こども園になることは反対してないが、幼稚園部分の定員が半分になっており、働いている人が優先されていることが納得できない。	待機児童解消プランで示した数値に基づき回答しました。定員については確定したものではありませんので、ご意見があれば考慮します。
20	保育園に入れたい人は、第一幼稚園か私立幼稚園に入らなければならない。私立は、制服とかに負担がかかる。公立は1つしかないことを考慮してほしい。	私立幼稚園に対し認定こども園への移行を促していますが、なかなか難しいところもあります。公立幼稚園は1つしかないことは承知していますが、私立幼稚園へ説明する上で、まず公立園で先行して実施する必要があると考え、認定こども園化のモデルケースとして第一幼稚園を移行することとしました。
21	保護者としてのメリットは書いてあるが、第一幼稚園の保護者としてのメリットは書いていない。仕事をしている人のメリットは分かったが、第一幼稚園の保護者としてのメリットは。	預かり保育の実施、給食の提供や子育て支援室を設置した場合はメリットとなると考えています。
22	車で送迎する人が多い。雨の日は見に来たのか。	議会などの所用のため今回の説明会までに見ることが出来なかった。次回の説明会までには確認させていただきます。
23	給食室や保育室を増設した場合、園庭は狭くなるのか。	園舎西側に増設し、園庭への影響を最小限としたいと考えています。次回の説明会で配置図面を示します。
24	今の段階でどこまで決まっているのか。	待機児童解消プランで平成31年度に移行することとしていますが、設計などの予算を要求する際に議会で承認していただく必要があり、そのためには保護者の理解が必要だと認識しています。
25	第一幼稚園を認定こども園化せずに、ほかの土地に保育園を新設したらどうか。	待機児童が発生する中部地区の名鉄小牧線沿線で作りたいが、なかなか進まないのが現状です。保育園を新設する土地を探すのが困難な状況であり、また新設となると多額の費用が必要となり難しい状況です。
26	どうしたら計画を取止めることができるのか。	説明会を通じて少しずつお互いの溝を生め、移行手続きを進めたいと考えています。
27	近所の人にはいつ説明	保護者の方々から理解を得た後、近隣の方や区の役員

	会を開催するのか。	に説明していきたいと考えています。
第3回説明会（平成28年7月20日）		
28	幼稚園の人は給食に変わるのか	基本的には給食となりますが、弁当希望の方については相談に応じたいと思います。
29	園舎が古く、もし園舎を建替えることとなると継ぎはぎとなり使い勝手が悪い。中長期的に見て無理があるのでは。	公共施設ファシリティで現園舎がどれくらい使えるか診断しました。耐震工事を行っており、ある程度使える見込みがあるので使える間は使用します。
30	新設の建物では乳児室が2階にある。震災時の避難はどう考えているのか。	震災時の乳児の避難には、エレベーターを使わず階段を使用する予定です。十分に避難訓練を行い、対応します。
31	エレベーターの使用について、0、1歳児の利用について心配であるが。	市内の保育園では、みなみ保育園がエレベーターを使用しています。ボタン部分にカバーを取り付けるなど、子どもだけで使用できないよう工夫したいと思います。
32	配置図案2について、乳児室が北側にあるが何故か。	南側部分はベランダとして利用できるよう配置しました。乳児室を南側に配置することは可能です。
33	話がどんどん進んでいるが、教育方針が示されず心配である。どう考えているのか。	第一幼稚園の長所を残さなければならないと考えており、議会の答弁でも従来からの第一幼稚園の教育を引き継ぐことと答弁しています。
34	畑の位置や保育の内容が後回しになっている。そのような中で平成31年度に開園となってしまうのが不安である。	一つ一つ段階を経て決めていきたいと考えています。本日示した配置図案を基に、次回の説明会で、畑の位置や、認定こども園となったときの1日のスケジュールについてお答えします。
35	昼寝はどの部屋で行うのか。遊戯室はバンドの練習などで使っており、うるさくて使用できない。	具体的にはまだ決まっていません。相談して決めたいと考えています。
36	定員が示されたが、保育園枠がいっぱいになるときに働き始めたら幼稚園枠の子は転園しなければならないのか。	国のQAでは、利用定員は弾力的に対応してよいと示されており、1号から2号へ変わっても転園せずにご利用することが可能であると考えています。
37	建替えたときと増設したときの工事価格はどれくらいなのか。	みなみ保育園の事例でいくと、建て替えでは5億円程度とされます。増築は実施計画の数値で行くと2億円程度を想定しています。
38	26人の枠を増やすのに2億円も使うのか。新しいものを建ててバ	来年度認定こども園に移行する旭ヶ丘第二幼稚園では、改修費用が1億円程度かかる見込みです。将来的には認定こども園を小学校区内で通えるよう市内各地

	スを走らしたらどうか。	域にバランスよく配置したいと考えています。
39	幼稚園枠と保育園枠はどのようなクラス編成となるのか。	混ざったクラス編成となる予定です。
40	在園していない人にも分かるように、今までの質疑応答を紙で書いて示してほしい。	9月に入園案内を出すのでそこに加えます。次回の説明会で案を示します。
41	半田と常滑の事例を参考に、第一幼稚園での取り組み内容をどうするか示してほしい。	第一幼稚園で行っている事を踏まえて、次回の説明会で取り組み案を示します。
42	12月の時点で大多数の方が反対であった時は、中止とか延期はできるのか。	市に持ち帰って状況報告を行い、市で判断します。
43	31年度に実施するなら入園案内にある程度詳しく書いてほしい。	認定こども園がどのようなものなのか書いたものを入れます。
第4回説明会（平成28年9月2日）		
44	第一幼稚園保護者のいう園庭開放は保育園で実施している園庭開放（未就園児対象）とは別だが、今の園庭開放は継続できるのか？	毎日の園庭開放の実施は可能です。保育園での園庭開放は「子育て支援」の部分が多いので、合わせて実施する予定です。
45	お昼寝について、スケジュールを見ると、2号認定子どもは午睡があるが、1号認定子どもは午睡がない。別の部屋で実施するのか？午睡中のびのび遊べなくなるのでは？	別室で実施の予定です。4・5歳児は夏のみ午睡を実施しているので、特に影響はないと考えています。（1号認定子どもは夏休みのため。）3歳児は夏ごろまで午睡を実施しますが、午後に一斉の活動をするのが少ないので影響はないと考えています。
46	いままでの回答の中で「今後検討していきたい。」という内容の文言がいくつかあるが、検討した後にこども園化を進めるのか、進めながら検討していくのか？	同時進行の部分が多いと思われます。
47	プールの出入り口について、今と同じか？園庭で遊んでからプールに入る場合、新園舎を	新園舎から入ることができるように、入り口を変更する予定です。導線については、先生と話あって決めていきます。

	通り抜けるのか。また、はだしで通り抜けると、汚れる気がするが、外側からの通り道はないのか？	
48	今も抽選になることがある状況なので、1号の定員をある程度維持してほしい。2号の定員が少なくなると、延長時間の利用者が少なくなり、残っている子供の遊びが制限されるのではないのか？	現在保育園でも遅い時間になると異年齢合同の保育になり、教育の面よりも異年齢とのかかわりを重視する時間となるので、特に問題はないと思われます。
49	駐車場について、手狭になると思われるが、増設しないのか？	敷地内で足りなくなるのは理解しています。他の保育園でも同じ問題があります。ただ、土地を借りてとなると、相手もあることなので、今の時点で確約はできません。
50	入園の申し込みについて1号、2号の振り分けはどうするのか？定員を超えた場合は、今までどおり抽選となるのか？	1号と2号の申請状況を見て判断します。
51	説明会はいつまで続くのか？そもそも認定こども園化に反対だから、何度説明を聞いても入ってこない。	保護者からの意見を持ち帰り、年内には方向性の結論を出したいと考えています。市全体を見据えて結論を出し、報告する予定です。
52	保護者会活動はどうなるのか？市としては、保護者会活動については後回しでもいいと考えているかも知れないが、保育要件の人たちが保護者会にどのようにかかわっていけるか、最初に考えてほしい。どれくらいの活動があるかなど、確認されていないように思う。	今までどおりの活動を継続することは難しくなるかもしれません。どうすれば、全ての子供が同じような経験ができるか考えて進めていきたい。
53	「第一幼稚園の認定こども園化」は一つの案として考えているとあるが、外案はどのようなものがあるのか？	待機児童対策として、第一幼稚園の認定こども園化は一つの案としています。他に小規模保育事業の推進、事業所内保育所の推進、私立幼稚園での預り保育の実施などを検討しています。 第一幼稚園の認定こども園化は待機児童対策の側面だ

		けではなく、幼稚園の認定こども園化のモデルケースとしての側面もあります。(認定こども園の設立の要望書も出されている。)できれば、既存の建物をできる限り利用して実施したいと考えています。
54	近隣住民の反対で、保育所の設置が不可能になっている地域もある。説明会での意見が無駄にならないように、近隣住民への説明も並行して実施してほしい。	住民説明をすると、保護者の理解を得ているのかと聞かれることになるので、保護者説明会を先行して実施していきます。
55	第一幼稚園や他の保育園の先生方の理解は得ているのか？	第一幼稚園の職員は、保護者と同じタイミングで情報が入ります。意見もあるが、市の職員なので、市の方針に従うことになります。
第5回説明会（平成28年10月5日）		
56	示された利用定員はいつから実施するのか。	平成31年度より3歳児の入園から実施します。
57	増築をしても人数が変わらない。他で保育園を新築したほうが良いのでは。	待機児童が中部地区の低年齢層で発生しています。その解消として第一幼稚園を認定こども園にし、私立幼稚園のモデルケースとして行い、認定こども園を推進したいと考えています。
58	第一幼稚園は市内で唯一の公立幼稚園である。2億あれば他のところで造ったらどうか。	中部地区の名鉄小牧線沿線で作る必要がありますが、要件を満たす土地がありません。今後の状況によって必要なときには造りますが、現施設を有効活用したいと思います。
59	保育料を値上げして増築費に充てるのか。	保育料の件は、新制度の中で行うことであり、認定こども園化のためではありません。
60	新規入園者には保育料の資料が配られているが、今通っている保護者はもらっていない。	次回の説明会で保育料の資料を用意します。
61	夏休みの利用や延長利用したときは別途費用がかかるのか。	利用形態によって変わるため、1号の方は費用が発生します。
62	8月にも保育料を払っているが、今後もかかるのか。	現状ではまだ決めていません。今後進める中で順次決めていきます。
63	保育時間が長くても短くても保育料は同じで、1号は給食費も実費となり負担が大きい。この保育料の内容では、幼稚園を利用する人は高くなる。料金形態がおかしい。納得	国の制度でなっているためそうせざるを得ない。国の制度が変わればよいが、現状では難しいと思います。

	できない。	
64	料金について、入園前に決めてもらわなければ困る。	今の時点で3年後のことまですべて決められないが、その方向を検討します。
65	保育料に関して別で説明会を行ってほしい。問題がある。	別途説明会を開催するかどうかは検討します。
第6回説明会（平成28年11月9日）		
66	保育料について、いつまで現行の負担額なのか。	平成29年度までは現行の保育料です。
67	保育園の保育料と比べ、教材費、給食費をたすと高くなる。何とかならないか。	教材費については、認定こども園化にあわせて幼保とも同じにします。給食費については、保育料の改定を進める中で検討したが、小中学校や私立保育園の影響を考慮した結果、負担していただくこととなりました。
68	教材費について、保育園で保護者が費用を負担している絵本代はもらえるもの。こども園化により1号もその点は配慮してもらえるのか	こども園化となった場合、教材費は同じ負担額に統一します。費用負担を検証し、来年度の早いうちに示します。
69	説明会はどうなるのか。	今年度は一旦終了します。これまでの内容を引き継ぎ、配置図案などを見直したうえで来年度も引き続き開催します。
70	持ち帰った宿題は先に返事すべき。それがないと判断がつかない。	細かいところは大筋が決まってから、保護者と先生と市で協議して決めたいと考えています。来年度に説明会を行う中で、もう少し踏み込んだものを示したいと思います。
71	保育料の算定が分かりにくい。説明会を開いてほしい	個々によって金額が変わります。市税のほか第2子、第3子の状況などにより変わるため全体での細かい説明は難しいので、個別に対応したいと思います。
72	30年度はどうか変わるのか。	保育料のみ変わります。教材費については変わりません。
73	年度が替わってからでは年長組は意見が言えない。今年度内に説明会を開催できないか。具体的に決まっていなくても小出しに出してほしい。	改めて検討するため時間をいただきたい。来年7月には最終的なところを示したいと考えています。難しいのは配置図案の見直しで、示せる状況になればできるだけ早く開催したいと考えています。
74	保育料について、検討する中で変わるのか。	旭ヶ丘第二幼稚園の利用者のほか、市内在住の方が新制度対応の他市施設を利用した場合、すでにこの保育料を適用しているため変えることは困難です。教材費と給食費は考え方によりますが、給食費の国の考え方は、児童福祉法に基づく保育園は公定価格に含み、学校教育法に基づく幼稚園は公定価格に含まないという

		ことであるので、教育の中の給食は小中学校も含めて考えなければなりません。国の動きを見ていきたい。
75	新制度で公立と私立が同じ保育料にしなければならないということが理解できない。小中学校は同じ教科書を使うが幼稚園は同じものではない。高い教育を求めるなら私立を選ぶべき。私立の高い教育を求めている。	新制度での保育料の国の考え方は応能負担で、所得に応じた負担を求め、それぞれにおいて高い教育を受けさせることを求めている。施設の状況に応じた負担を求めています。また、所得に応じた負担であるため必ず高くなるわけではありません。
76	同じ園で長く預ける方が安い。特例的に補助ができないか。	先日、私立幼稚園側からも預かり保育の補助について要望がありました。ご意見としてお受けします。
第7回説明会（平成29年7月19日）		
77	保育園を新設することだが、認定こども園として造らないのか	待機児童対策や小規模保育事業からの受け入れ先として、中部地区に保育園を新設することとしました。認定こども園を新設するか否かにつきましては、「小牧市子ども・子育て支援事業計画」を平成32年度に策定する中で検討してまいります。
78	私立幼稚園の認定こども園化が進まなければ、また第一幼稚園の認定こども園化を推進するのか。	第一幼稚園の認定こども園化につきましては、現在の状況においては早くても平成34年度以降となると想定されることから、平成32年度策定の「小牧市子ども・子育て支援事業計画」を策定する中で検討してまいります。
79	今年度中にまた説明会を開催するか。	今年度中は予定していません。
80	認定こども園化が先送りとなっても、保育料は上がる（変更する）のか。	保育料につきましては、平成27年度に条例を改正した際、平成30年度から第一幼稚園の保育料を変更することとされました。課税額によって保育料が上がる方、下がる方があるかと思いますが、ご理解のほどよろしくお願いします。
81	他市では公立幼稚園の保育料を据え置きとしている例もあるがどうか。また、小学生がいれば半額となると聞いたがどうか。	他市ではそのような例もあるとお聞きしておりますが、小牧市では子ども子育て支援新制度の中で保育料を算定することと決定しました。上のお子様が小学3年生以下であれば、第一幼稚園の保育料は半額となります。
82	第一幼稚園において預かり保育を求める声が高いがどうか。	承知しています。預かり保育については、対象年齢や金額等慎重に判断しなければなりません。預かり保育を実施するのであれば、認定こども園化を見据えて検討してまいります。
83	待機児童は現在も増えているのか。	現在、毎月40～50人程度の入園申込みがあり、とりわけ3歳未満児で入園がかなわないケースが増えています。